

シスタージャビットカップ

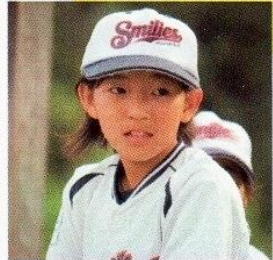
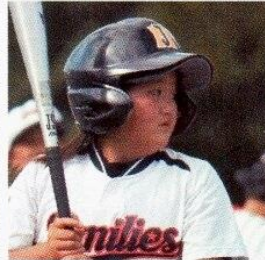
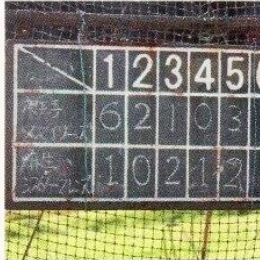
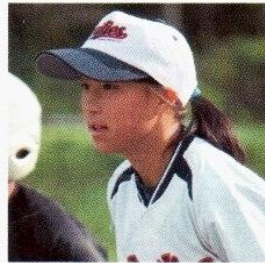
スマイルスポーツ 号外

八王子スマイリーズが躍動!



ベスト16進出!

▲八王子市代表の「スマイリーズ」チーム名の通り笑顔があふれる好チーム



グラウンドに響くハイトーンな声。「ナイースカット、ナイースカット、美味しいマスクット」。6年生を中心に八王子スマイリーズには笑顔が絶えない。可愛らしい一面を見せてくれる一方、女子選手限定の大会シスタージャビット1、2回戦を勝ち抜いたことから分かる通りプレーの質は高い。

10月7日、対戦相手は前年チャンピオンのレイリース立川。投打のバランスが取れたスマイリーズ。勝利の女神はチーム名のごとく微笑んでくれるだろうか。

スマイリーズの先攻でプレーボール。1回、4番主将のコナツが2塁打。走者サナが還り先制する。スマイリーズの先発はサナ。圧巻は3回裏の投球だ。抜群の制球。スピードもついている。3者連続三振。チームに流れを呼び込んでいく。4回表、ヒットで出塁したコナツが三盗。送球の乱れを見逃さず俊足を生かして追加点。7番フウアは落ち着いて四球を選び、続く8番アヤミの内野ゴロの間に6番アズミが生還。控えのリヨウはファールボールを追いかけるなど、懸命にチームをサポーターする。大事だ。その裏、遊撃手タマキの好判断でゴロを二塁手マヤへ送球し一塁走者を刺す。流れるような見事な連携プレー。右翼手のメユは大きな声で投手を盛り立てる。5回表、1番サナ3番タマキが出塁。4番コナツは死球で満塁。このチャンスに5番エリナは三塁線に気迫の強打。貴重な2点を追加する。5対2、3点リードで迎えた5回裏。ここを抑えればベスト8進出だ。しかし、前夜の大雨でぬかるんだグラウンド状況がチームを襲う。守備の乱れから3点を失い同点。このピンチでマウンド上のサナは笑顔。強くしなやかな心を持つエリスは2アウトを取り、最後の打者に向かう。勝負の一球。不運にもセンター前へ落ち、5対6で試合終了。戦いは幕を閉じた。

主将母は「悔しさを涙で表現してくれてスマイリーズが一つにまとまってくれて良かったです」と語る。涙も可愛いスマイリーズ、次は府中大会に臨む。どんなプレーを見せてくれるか、益々期待が膨らむ。

みんなの笑顔は最上級!「必笑! 頑張れ野球ガールズ! 八王子スマイリーズ!」